

静岡県立大学 食品栄養科学部 環境生命科学科 学校推薦型選抜（公募制）

私は、1,2年生の時は毎週ある週テストを大切にしていました。特に英単語を覚えるのが苦手だったので、テストの数日前からノートに書いたりして、覚えるまで何度もやっていました。また、定期テストでは、どの教科もバランスよくいい点が取れるように、苦手な教科を中心に、自分の苦手なところや、できなかったところを重点的に勉強していました。土日などの休日では、学校と同じように、50分やって10分休憩を繰り返しながらテスト勉強をやっていました。部活が忙しく、あまり勉強することができないことが多かったので、テスト前の部活が休みの時に他の人よりも勉強するようにしていました。テスト勉強をされていて集中力が途切れてしまったときは、軽く走ってきたり、筋トレをしたりして、体を少し動かすようにしていました。私は、3年生になっても志望校がなかなか決まらなかったこともあり、自分で調べる以外にも、学校の先生などにも意見を聞いていました。私は環境について学びたいと思っていたため、食品栄養科学部のいう学部の名前を聞いた時は、あまり環境について学べないのではないかと感じていたのですが、調べてみると自分がやりたかった講義などが沢山あり、ここに行きたいと思うようになりました。このことから、自分がやりたいことと少し違う学部名でも、しっかりと調べてみるのが大事だと思いました。私が大学を決めたのは、3年生の夏休み頃です。周りの人はもっと早くから行きたい大学が決まっていた人も多く、焦ったりもしましたが、時間をかけてきちんと調べることで、自分が本当に行きたいところを見つけることができました。

試験内容は、化学の筆記と面接です。私は対策として、リード α や、化学重要問題集などを使い問題を多く解くようにし、10月からは過去問などを解くようにしていました。面接は、自己推薦書からの質問はどんな事でも答えられるようになるまで調べるようにしていました。時事問題も聞かれるので、自分が行きたい学科で学ぶようなことのニュースはよく調べておいた方がいいと思います。試験官は4人いて、とても緊張しましたが、会話をするような面接をすることを心がけながらやりました。

夏休みに勉強した分が12月くらいに出てくるとおもうので、なかなかいい点数が取れなくても、諦めずにやり続けることが大事だと思います。また、夏休みに沢山やると、それだけ自信もつけることができたので、夏休みから本気で受験勉強をやっていた方がいいと思います。できるだけ後悔がないような選択をして欲しいと思います。これから頑張ってください。